発　　言　　通　　告　　書

令和　8年　9月 10日

松山市議会議長　　大　塚　啓　史　　殿

松山市議会議員　　**杉　村　千　栄**

次のとおり通告します。

発言順位	２１	受領日時	9月　10日　午前・午後　11時　20分		1　枚中　1　枚目
質問等の方式	一問一答方式　・　一括方式			発言時間	約　20　分
答弁を求める者	・市長　・教育長　・選挙管理委員会委員長　・公平委員会委員長 ・農業委員会会長　・監査委員　・公営企業管理者				

No	件　　名	発　言　の　要　旨
1	**気候危機に向き合うごみ行政について**	(1)気候危機への認識と廃棄物処理の在り方について問う。
		(2)ごみ焼却量の削減とリサイクルの推進について
		①事業系ごみの増加原因と削減対策について問う。
		②リサイクル率停滞の原因と目標達成に向けた方針について問う。
		③生ごみの分別とリサイクルについて問う。
		(3)南クリーンセンターの更新について
		①新施設の洪水・水害対策について問う。
		②建設費用の見込みについて問う。
		(4)リサイクルへの市民参画について
		①集団回収の現状について問う。
		②若者の参画を推進する取組について問う。
2	**介護保険制度について**	(1)介護事業者への支援について
		①物価高騰に対する支援について問う。
		②介護従事者の処遇改善への支援について問う。
		(2)第10期介護保険事業計画について
		①保険料について問う。
		②利用者や事業者へのアンケート結果を反映させることについて問う。
		③特別養護老人ホームの施設整備方針について問う。